

## 令和2年度 地域振興事業

事業名	事業概略
地域の不要材となっている竹や地域産品を利用した食品関連の新商品開発と雇用創出	地域の不要材となっている孟宗竹を炭化して、袋地区のサラダ玉ねぎや海藻、市場に出せない小魚を凝縮した新しい商品を完成させ、新しい雇用の場を生み出す。
水俣・芦北地区～阿蘇くまもと空港アクセス向上	水俣・芦北地区～阿蘇くまもと空港までの区間の路線を乗合の公共交通機関等によりつなぎ、アクセス向上を図ることを目標に、地域のニーズを調査し行政へ今後の公共交通施策の要望をあげていく。
演奏家派遣アウトリーチ事業	熊本県立劇場が行っている演奏家派遣アウトリーチ事業を活用して、市内小学校に演奏家を派遣することで、文化振興を図り、地域における創造的で文化的な芸術活動の担い手を育成する。
もやい直し事業「もやい&おれんじシスター」	高齢者や障がい者などが気軽に大画面のスクリーンを楽しめる機会をつくることを目的に、年4回の上映会を実施する。
みなまたパドルスポーツフェスティバルIN湯の児	競り舟を中心に、カヌー、SUP、アウトリガーなど、水俣のマリンスポーツを一体的に実施し、大会や体験会を通じて湯の児温泉の活性化と集客を図り、本市の更なる観光振興を目指す。
自立運営を目指す「もやい福祉農園」	ビニールハウスを新設、農業6次産業化により加工・販売の改革(モリンガ茶・寒漬け、黒ニンニク、サラダ玉ねぎドレッシングなど)
水俣の海乗船体験によるもやい直し推進モデル事業	水俣芦北管外の小・中学校生に乗船体験を実施する。乗船体験マニュアルのブラッシュアップを行う。
SUPの聖地化を通じたマリンアクティビティによる人材育成と新たな産業の創出	SUPの全日本選手権大会及び関連イベント(ドラゴンSUPレースなど)を実施する。補助期間終了後も継続的な事業実施のため、SUPAと連携し、SUP指導者等の関係者育成に努める。
みなまた和紅茶ブランド推進事業	九州和紅茶サミットin水俣の開催や、全国地紅茶サミットへの出展などを行うことで、水俣芦北地域で生産される紅茶のブランド推進を図り、紅茶並びに緑茶を広くPRする。

<p>マリンアクティビティを活用した交流人口増加対策事業</p>	<p>スキューバダイビング・シュノーケリング、アウトリガーカヌー、シーカヤック、SUPの合同体験会を開催する。 補助期間終了後もマリンアクティビティを普及させるため、PR商材を作成しPRを実施する。</p>
<p>健康産業の創出による「雇用と健康寿命」づくり事業</p>	<p>町内公共施設の空きスペースを活用した健康産業創出のため、具体的な整備場所、運営母体の検討、収支計画等を含めた基本計画を策定する。</p>
<p>トップアスリート合宿誘致事業</p>	<p>雷神ジャパン(全日本空手道連盟ナショナルチーム)の合宿を誘致し、本町をはじめ、九州管内団体の競技力向上を図り、合宿のメッカを目指すと共に、継続的な誘致を行う。</p>
<p>フットパスによる観光地の魅力づくり事業</p>	<p>町内にあるフットパスコースを活用し、第1回フットパス大学「中級コース」講習会の開催、観光協会会員、町内飲食業者、観光業者等に向けた、観光客受け入れ体制強化のためのおもてなし講座を実施する。</p>
<p>集まる会(地域サロン)</p>	<p>子どもの貧困問題、高齢者の低栄養・孤食化問題を解消するため、サロンを開き、世代間交流、研修会、体験、物づくり、伝承遊び、環境学習、野外活動などを実施する。</p>
<p>果樹の新たな担い手確保対策事業</p>	<p>水俣・芦北地域において、就農求人会社が企画するWEB広告で当地域の魅力や新規就農支援策等の情報を発信するとともに、1週間程度のお試し研修を新たに実施する。</p>
<p>アーティスト・イン・レジデンスつなぎの軌跡 つなぎだヨ！全員集合</p>	<p>6年間に渡る地域交流型滞在制作「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ」で招聘した6名の作家によるつなぎ美術館収蔵作品と新作または近作を展示する。また、6名の作家と有識者によるトークイベントを開催する。</p>
<p>柳幸典つなぎプロジェクト</p>	<p>日本を代表する現代美術作家の柳幸典氏を招聘し、津奈木町のみならず隣接する地域の資源の有効活用につながる住民参画によるプロジェクト方式の大型展覧会をつなぎ美術館開館20年目となる2021年に開催する。</p>